

平成29年度

# 家庭学習の手引き

富岡市立北中学校

## ☆必ずやること

英語：英単語の書き取りを、自主学習ノートに1ページ  
漢字：漢字練習を、自主学習ノートに1ページ



## ☆さらにできる人

自主学習ノートに1ページ以上

例 学校で学んだことを家でもう一度やり直し、習ったことを確実に身につける。(復習)  
まだ習っていないことを事前に学習し、学校での学習を効率よく進める。(予習)

## ☆家庭学習で身につく力

### 《学力向上の面から》

学習した内容を確実に身につけるためには、その日の内に家庭で復習することが必要です。より速く正確に計算したり、正しく文字や文章を書いたりする力は、一朝一夕には身につけません。ですから、毎日授業の復習を継続していくことが何より大切なのです。

### 《社会的な背景から》

よりよい生活習慣や学習習慣をしっかりと身につけることが、自立への基礎を培うことにつながります。家庭学習では、自分が向上した嬉しさや、人から認められる喜び、また、それらを支える根気強さや、あきらめない心を磨くことができ、生きる力につながります。

## ☆家庭学習の充実に向けて（保護者の皆様へのお願い）

- ①毎日、一定時間、決まった場所で学習に取り組ませる。
- ②保護者が学習の様子を見守る。
- ③テストや学習に関するプリント等は、きちんとファイルし、その後いつでも復習に使えるように整理させる。(学校でも指導しています)
- ④子どもが集中して家庭学習に取り組めるように、勉強部屋のテレビや音楽を消したり、机の上を片付けさせたりする。



家庭学習を習慣づけるための「しつけ」は「押しつけ」ではなく、「しづづけること」であり、続けることによって学習するための「方向付けをすること」であると考えます。

家庭学習の習慣を身につけるには、小学校や中学校の今の時期がとても重要です。大切な我が子の力を伸ばすために、『今すぐ』取り組めることから始めていただくよう、重ねてお願いいたします。

